



2022年4月1日

各位

会社名 株式会社 地域新聞社
代表者名 代表取締役社長 山田 旬
(コード 2164)
問合せ先 取締役管理本部本部長
松川 真士
(TEL. 047-485-1107)

2022年8月期第2四半期業績予想数値と実績値との差異 に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年10月13日に公表いたしました、2022年8月期第2四半期累計期間(2021年9月1日～2022年2月28日)の業績予想と本日開示の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異

2022年8月期第2四半期業績予想値と実績値との差異
(2021年9月1日～2022年2月28日)

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,408	△4	△7	△8	円 銭 △4.32
今回実績値(B)	1,440	12	12	12	6.55
増減額(B-A)	31	16	19	20	
増減率(%)	2.2	—	—	—	
(ご参考)前第2四半期実績 (2021年8月期第2四半期)※1	1,583	△67	△55	△55	△30.16

※1 前第2四半期実績は連結実績の数値となります

2. 差異の理由

2022年8月期第2四半期累計期間の業績につきましては、折込チラシ配布事業の売上が、衆議院選挙や大口取引先の季節性要因による需要増を受け、伸展したことにより売上高が当初の予測値を上回る結果となりました。また、販売費及び一般管理費においても当初見込んでいた支出をコントロールすることにより予算内におさめることができたため、営業利益、経常利益、四半期純利益が当初の予測値を上回る結果となったため、上記のとおり修正をいたします。

なお、2022年8月期の通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大が落ち着いたことによる販促活動の需要回復が流動的であることと、好調事業であるHR(ヒューマンリソース)関連事業の成長計画を前倒しするための投資を進める予定であることから、前回

予想から変更はございません。

※上記の業績予想は、当社が本資料発表日現在において、入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上